

# 広報しいて

6

14, June  
2018  
Vol.1095



写真/6月2日、源流の森で開催された  
やまがた森の感謝祭2018



- 03 知事と若者の地域創生ミーティングin飯豊町
- 04 平成30年度から地区公民館の機能が変わりました  
中部地区・白樺地区・東部地区・西部地区・中津川地区
- 06 受賞者紹介  
岡田美樹雄さん・高橋啓さん
- 07 飯豊町消防演習  
  
まちかどNEWS
- 08 岩倉神社仁王像 修復後の仮鎮座／春季不法投棄合同パト  
ロール／白川ダムビジョン推進会議「白川湖体験巡視」  
ほか
- 10 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 11 いいで・ヘリテイジ／町長の見て歩き
- 12 健康ikiiki+
- 13 みんなで進めよう！介護予防！／町民川柳
- 14 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 16 第4回心の古里いいでフォトコンテスト  
入選「朝もや」



the most beautiful  
villages  
in japan

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。  
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

## 今月の

## 表紙



森づくりリレー旗を交付した吉村県知事と、受け取った添川小学校のいいで緑の少年団員

## 森に感謝し 森から学ぶ

6月2日、源流の森で、やまがた森の感謝祭2018が行われました。式典では、県内各地の緑の少年団や森林ボランティアのメンバーが見守る中、添川小学校の「いいで緑の少年団」に、吉村県知事から森づくりリレー旗が交付されました。また、森からはじまる命のリレーとして、手ノ子幼稚園と添川児童センターの園児が、どんぐりの苗木を県知事と後藤町長に贈呈しました。苗木は、源流の森に植樹されました。





吉村美栄子県知事と記念撮影する10名の参加者と、コーディネーター役の後藤幸平町長。左上は清野一晴置賜総合支庁長

# 知事と若者の 地域創生ミーティングin飯豊町

「こうなったらいいな」などの希望、その実現に向けての抱負などを自己紹介形式で発表。知事は、自身の経験や思いを交えながら、参加者と共に県や町の未来像を語り合いました。コーディネーターを務めた後藤町長が、ミーティングの最後に「飯豊町という同じフィールドで活躍されている、異業種の若者たちが交流するきっかけになった。これからの活躍を期待しています」と感想を述べました。参加した方々には、閉会後もお互いの活動内容を情報交換する姿が見られました。

意見交換の内容は、今後県のホームページなどで、詳しく紹介されます。



6月1日、吉村美栄子県知事が本町を訪れ、「知事と若者の地域創生ミーティング」が開催されました。このミーティングは、若者が力を発揮できる環境づくりや地域課題、定住促進、地域の元氣創出策などについて、知事と開催地の市町村長と若者が車座になって対話を行い、明日の地域創生を考えることを目的として実施されました。

同日、町内のものづくり企業を訪問する「いきいき企業訪問」として、知事は(株)デンソー山形（夏目宏取締役社長）を訪れ視察されました。また、元氣に活動している高齢者の団体と交流する「ほのぼの訪問」では、町内外で活躍するひまわり会（嶋貫政子会長）を訪ね、同会から7名が参加し、自作の踊りを披露しました。

【ほのぼの訪問】



自作の踊りを披露する「ひまわり会」

【いきいき企業訪問】



社員から説明を受ける知事

【知事と若者の地域創生ミーティング】



若者との意見交換



「ひまわり会」との懇談



訪問当日の6月1日に社名が変更された(株)デンソー山形



和やかな雰囲気に対話が進む

# 平成30年度から 地区公民館の機能が変わりました

## 住民主体の“地区まちづくりセンター”

地区公民館は、これまで社会教育を中心に業務を行ってきました。平成30年度からは、“まちづくり”の機能をプラスして活動することになりました。各地区公民館には「まちづくり委員会」が設置され、“地区まちづくりセンター”として活動していきます。

“まちづくり”は住民が主体となり、住民同士が関わり合い、住みよい郷土を作っていくことです。ぜひ皆さんからもまちづくりの提案をいただき、共に活動していきましょう。

各地区公民館の最新情報はホームページから<http://iide-kouminkan.jp>



## 中部地区公民館

地域のコミュニティづくりの拠点として、住民主体の地域活動の支援と社会教育の推進を図り、地域づくり、健康づくりを行います

### スタッフ



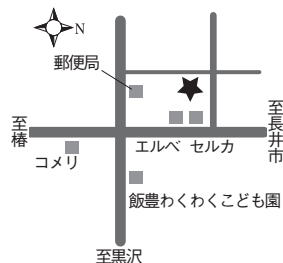
公民館長 (左から2番目)  
島貫一郎 (萩生)

公民館職員  
渡部弘之(中) (右端)  
大城由美(高峰) (右から2番目)

集落支援員 (左端)  
黒澤哲人 (萩生)

### 連絡先

大字萩生3548  
☎72-2126  
☎72-3550  
✉tyuubuko@e.jan.ne.jp



### 主な事業計画

対象	事業名 (時期)	目的・内容
小学生		心豊かで「郷土愛」を持った「いいで人」育成。心身の健康と地区住民との交流を図る
女性	婦人学級 (年間)	家庭教育の充実を柱に、広く婦人の教養を高めながら生涯学習、楽しい仲間作り、「よく学びよく遊び」をモットーとした活動の支援
地区住民	地区文化祭 (10月28日)	作品展示や芸能発表など各種団体の日頃の活動を披露していただき、広く地区住民が地域の文化・芸術への親しみを深める場とする
地区住民	しろあと教室 (年間)	心豊かに、健やかにをモットーに仲間作りを意識し、色々な事業に積極的に参加する

## 白椿地区公民館

自主的な学習の推進と生涯学習活動の拠点として役割の充実をめざします

### スタッフ



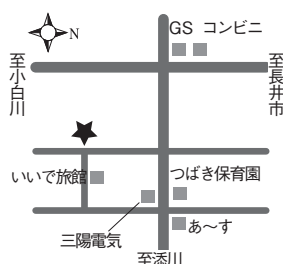
公民館長 (右から2番目)  
松山孝市 (椿)

公民館職員  
鈴木 孝 (小白川) (左端)  
川崎てい子(椿) (左から2番目)

集落支援員 (右端)  
關川豊章 (椿)

### 連絡先

大字椿1902-4  
☎72-2242  
☎72-3551  
✉tubakiko@e.jan.ne.jp



### 主な事業計画

対象	事業名 (時期)	目的・内容
町民一般	白椿リサイクル会 (年間)	「環境・健康を考え実践」生ごみ減量に役立つ手軽な堆肥化の方法と良質堆肥を利用した野菜作りを実践する
青年	青年活動の育成 (年間)	青年の自主活動を支援。青年層の積極的な社会参加により地区内の世代を超えた交流を深める
地区住民	芸術文化 (年間)	心豊かなすぐれた文化の地区をめざし、文化活動の支援と地区文化祭を実施。芸術文化に親しみ教養を高め、住民総参加で地区文化の振興を図る
地区住民	社会体育 (年間)	スポーツの日常化により健康維持と体力づくりを図るため、各種スポーツ教室・大会を実施。地域の連帯意識高揚もめざす



## 東部地区公民館

共生・協働の実践を通じて住民一人一人の心の結びつきを深め、明るく住みよい活力ある地域づくりのために「いつでも だれでも なんにでも 参加・利用できる魅力ある公民館」をめざします

### スタッフ



公民館長 (右から2番目)  
遠藤和芳 (添川)

#### 公民館職員

佐原 稔 (小白川) (左端)  
遠藤節子 (添川) (右端)

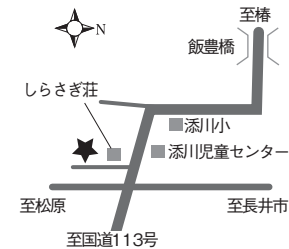
集落支援員 (左から2番目)  
遠藤純雄 (添川)

大字添川2955

☎74-2447

☎87-0447

✉toubuko@e.jan.ne.jp



### 連絡先

### 主な事業計画

対象	事業名 (時期)	目的・内容
高齢者 小学生	青少年教育 (10月)	わら細工の制作発表を通じた高齢者(高砂会)と小学生の交流。学校教育の補完と高齢者のわら文化の技術伝承を図る
地区住民	社会体育 (5・6・9・11・2月)	地区住民・小学校での合同運動会と4種のスポーツ大会の実施。健康・体力づくりを目指すとともに、交流、親睦を図る
地区住民	地域交流 (8月)	地域の連帯強化と活性化を図るため、地域住民が一堂に会する添川温泉「ふるさと祭り」を実施
地区住民	芸術文化活動 (6・8・10月)	各種団体・個人の活動発表により創作意欲の高揚と教養を深める

## 西部地区公民館

生涯学習活動の拠点施設としての利活用を推進するとともに、地域の特徴を生かした公民館活動を図ります。また、少子高齢化に伴い人口減少が進む中、地域のさまざまな諸課題に対応するまちづくりセンターの運営に努めます

### スタッフ



公民館長 (右から2番目)  
横山昇一 (手ノ子)

#### 公民館職員

横山 孝 (小白川) (左端)  
巻坂恵美子(手ノ子)(左から2番目)

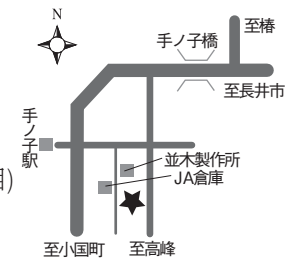
集落支援員 (右端)  
井上浩子 (高峰)

大字手ノ子2861-1

☎75-2111

☎75-2273

✉seibuko@e.jan.ne.jp



### 連絡先

### 主な事業計画

対象	事業名 (時期)	目的・内容
高齢者 女性	ふるさと学園 ・さわやかク ラブ(年間)	主体的な社会参画と生涯学習のための活動から楽しい仲間作りをめざす。子どもたちとの交流では地域文化の伝承にも努める
地区住民	社会体育 (年間)	親睦と健康増進のためグラウンドゴルフ大会・スポレク大会の実施。西部スキー教室ではスキー技術の向上をめざす
地区住民	地区文化祭 (10月20日、21日)	各団体・個人に発表の場を提供し、創作意欲、活動意欲を高めることで地域住民総参加のふるさと作りをめざす
地区住民	夕灯のつどい (2月24日)	雪のランタン、雪壁に浮かぶ川柳など、手ノ子・高峰を結ぶ虹の懸け橋として七色の虹がメイン

## 中津川地区公民館

生活課題に応じた学習や個性・能力の発揮を支援し、地区住民の生きがいのある充実した生活づくりを応援します。住民相互の交流や各種団体・関係機関の連携を深める場となるよう施設の有効活用を図ります

### スタッフ



公民館長 (右から2番目)  
大友俊治 (川内戸)

#### 公民館職員

中善寺一昭 (上原) (左端)  
伊藤ふみ (岩倉) (右端)

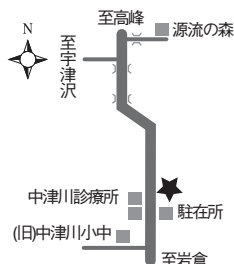
集落支援員 (左から2番目)  
細瀬里久子 (小屋)

大字上原469

☎77-2020

☎77-2121

✉apurekou@e.jan.ne.jp



### 連絡先

### 主な事業計画

対象	事業名 (時期)	目的・内容
小学生	中津川っ子 チャレンジク ラブ(年間)	水仙手入れ、七夕、秋の散策、クリスマス会など、季節ごとの体験活動に取り組む、各公民館との交流事業開催
地区住民	文化活動	地区文化祭を前夜祭と共に開催し、地区内の文化活動の発表の場や昼食での交流の機会とするほか、映写会を不定期ながら年3回程度実施する
地区住民	社会体育 (年間)	ピラティス教室の定期開催のほか、バドミントン愛好会・スポーツ少年団などの活動を通し、健康づくりを推進する
地区内 団体	地域振興・活 性化(年間)	むらづくり協議会や婦人会、寿クラブなどの地区内の各種団体の活動を支援する

## 岡田美樹雄さん | 瑞宝双光章



(写真上:左から(町長)、岡田美樹雄さん)



(写真左:文翔館での伝達式に出席した岡田美樹雄さんと香代子夫人)

4月29日、春の叙勲受章者が発表され、本町から、元飯豊町消防団団長の岡田美樹雄さん(高峰)が瑞宝双光章を受章されました。同章は、公務などに長年にわたり従事され、優れた功績を挙げられた方をたたえるものです。岡田さんは、昭和49年度に消防団に入団され、以来37年の長きにわたり町民の生命、身体と財産を火災や災害から守る活動をしてこられました。平成4年度から第四分団長(手ノ子・高峰・小白川地区)、平成7年度から12年度まで副団長、平成12年度から平成22年度までの11年間は団長として、その重責を担い任務を遂行されました。岡田さんはこれまでの消防団活動を振り返り、「地域の方々や諸先輩方に支えられて、消防団活動をしていくことができました。また、内助の力にも感謝しています」と語られました。

県知事による伝達式は、5月2日に山形県郷土館「文翔館」で行われました。併せて、5月14日には東京都の「ニッショーホール」で開催された伝達式に出席。終了後、皇居で行われた拝謁式では、天皇陛下に謁見し、お声掛けいただいたとのこと。

## 米沢牛枝肉共励会

高橋啓さん<sup>さとし</sup>生産の黒毛和牛が最優秀賞

日々勉強中と語る啓さん



高橋啓さん

4月5日、米沢市食肉市場で米沢牛枝肉共励会が行われ、小白川の高橋啓さんが育てた黒毛和牛(雌)が最優秀賞に輝きました。出荷した枝肉は一キ当たり4575円、総額216万8493円の高値で競り落とされました(この日の平均単価は3303円)。ほかに本町からは、優秀賞1席(最優秀賞の次点)に長岡正芳さん(秋生)、優良賞に横山雅浩さん(添川)、伊藤儀宝さん(高峰)、特別奨励賞にフィールドセンター田中(田中清さん・小白川)が選ばれました。

本町からの米沢牛枝肉市場

での受賞は、昨年7月の共励会と12月の共進会に続き、3回連続最優秀賞受賞の快挙となりました。

現在、啓さんは、父利郎さんと共に農業経営を行っており、肉用牛の肥育(約80頭)と稲作(作付2・4畝)のほか、牛の飼料作物の栽培(5・3畝)を行っています。

啓さんご自身は、平成24年頃から家業である農業の手伝いを始めました。農繁期には、4人のお子さんたちも加わり、農作業のお手伝いをする一方で、まさに家族総出で農業経営に携わっています。

啓さんは、「近い将来、専門的に農業に携わることが計画しています。今はその勉強中です。父の手法を学びながら、『米沢牛』にふさわしい、喜ばれる牛を出荷していきたい」と力強く語られました。





# 飯豊町消防演習

①参加全団員による分列行進、②新入団員各個訓練、③東山少年少女防火クラブ初期消火訓練、④女性団員各個訓練、⑤第3分団第3部第1班による操法披露、⑥町内園児によるアトラクション

6月3日、「あゝす」駐車場で、町消防演習が行われました。消防団員約390名（田辺隆団長）が参加し、町民や来賓が見守る中、各種訓練に臨み、消防団の組織力の高さや装備を披露しました。

演習目的は、団員の士気高揚と災害に備えた消防力の確立。その訓練として、▽火災防衛訓練▽各個・中隊訓練▽操法訓練▽応急手当訓練▽分列行進などが行われました。団員たちは、緊張を保ちながら機敏で的確な訓練を行いました。

応急手当訓練は、自動車事故を想定して実施されました。事故を見つけた人は119番に通報し、状況を正確に伝えると消防本部通信指令室から対処方法の指示を受けることができます。参加者は、その指示を受けながら、付近を通行する住民と協力し、事故車両から人が救出される安全な場所に運び応急手当を行う様子を実演しました。

訓練の締めくくりには分列行進が行われ、団員たちは統率の取れた規律ある行進を披露しました。その姿に頼もしさを感じた沿道の見学者たちは、団員たちに拍手を送っていました。

閉会式は、「あゝす」ホール内で行われ、消防関係功労表彰が行われました。

## 消防関係表彰者

(敬称略)

### ❖消防庁長官表彰

【永年勤続功労章】小関貴典

### ❖山形県知事表彰

【永年勤続退団者】横山清彦／鈴木俊一郎／渡部博一／高橋邦彦

【金条章】第3分団第1部

【特別功労章】渡部一弘／後藤康則／鈴木幸則

【功労章】手塚寛幸／五十嵐政紀／安部一博／伊藤儀宝／横山真

【功績章】佐藤智昭／遠藤弘志／吉田秀昭／長沼秀一／菊地則之／小関大／前田誠

【精錬章】秋葉一昭／青木保和／渡部豊／横山昌則／浅野克幸／井上義一

### ❖飯豊町長表彰

【退団者感謝状】松山孝俊／二瓶広和／小関貴典／宇津木高近／田中

豊／渡部雄市／伊藤将行／鈴木利一

### ❖日本消防協会長表彰

【功績章】渡部信義

【精績章】舟山純也／二瓶広和

### ❖山形県消防協会長表彰

【竿頭級】第4分団

【優良章】富永俊博／佐藤仁史／菅野大輔／多田野良一／高橋正彦／田中豊／五十嵐和則／竹村吉助

【永年勤続章】

(25年)五十嵐信吾／竹村吉助

(20年)安藤良治／渡部一弘／土屋貴史／手塚一重／吉田秀昭／松山孝俊／鈴木幸則／手塚寛幸／伊藤賢／菊地博之／前田誠／高橋弘一／井上勝典

(15年)佐藤智昭／鈴木直記／井上克行／孫田智子／木村辰司／梅津良徳／青木保和／渡部清隆／梅津一樹／長岡隼人／後藤康則／渡部豊／渡部幸洋／佐藤雄一郎／青木

雄太／佐藤大臣／後藤拓弥／横澤諭／遠藤寛幸／富永匠／舩山泰宏／野口正良／長沼央／尾形弘嗣／大河原良太／渡部智朗／横山翔／佐藤政義／鈴木利一

### ❖山形県消防協会西置賜支部長表彰

【機関表彰】第5分団第1部第1班

【優良消防団員】伊藤建／梅津良徳／樋口康紀／長岡隼人／青木雄太／長岡慎太郎／遠藤証／伊藤昭／大河原良太／横山翔／佐藤政義／後藤辰徳

【優良消防運転手】舟山陽助／遠藤良則／丸山正人

### ❖飯豊町消防団長表彰

【優良章】菅野邦彰／小坏聡美／石川朋幸／手塚裕樹／佐藤俊輔／橋本良太／小松巧／高岡和秀／田制芳之／梅沢克也／舩山源浩／井上達也／草刈幸一／井上匠／渡部直樹／宇津木義樹／国分誉文／井上智之／伊藤隼人／石田望

まちかどニュースは、皆さんの広場です。  
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。  
役場総務企画課情報防災室まで（直通☎87-0522）



岩倉神社仁王像 修復後の仮鎮座

## 文化遺産を身近に

5月6日から、あ～すで、中津川地区にある岩倉神社の仁王像が一般公開されています。この像は江戸時代後期に制作され、阿形像と吽形像の2体一組で同神社の仁王門にまつられているものです。長年の劣化により、本体木材の干割れや部品の欠損などがあったことから、(公財)朝日新聞文化財団の助成を受け、2カ年をかけて専門家による修復が行われました。公開は6月23日まで行われ、その後岩倉神社仁王門に鎮座されます。

白川ダムビジョン推進会議「白川湖体験巡視」

## 湖上から船で巡視



5月13日、白川ダム湖岸公園で、白川ダムビジョン推進会議主催による「白川湖体験巡視」が行われ、県内外から208名が乗船しました。ライフジャケットを身に着けて巡視船に乗り込んだ参加者たちは、ダム職員の説明を聞きながら満水の白川湖を巡視しました。下船後、「メディアでも最近よく取り上げられている、水没林の中で乗船体験ができ、とても満足した」などの感想が聞かれました。

春季不法投棄合同パトロール

## 美しい景観を守るために



5月24日、飯豊町不法投棄監視員と関係機関による春季不法投棄合同パトロールが行われました。パトロールでは町内5カ所を巡回し、空き缶や家庭ごみのほか、2台の冷蔵庫の不法投棄を発見し回収しました。悪質なものは、これから所有者の調査が行われます。また、ポイ捨てが多発している場所では、不法投棄防止の看板や、「不法投棄は犯罪！」と書かれたのぼり旗の設置も行われました。





## ふるさと学園・さわやかクラブ開講式

## 笑う門には福来る

5月16日、ふるさと学園とさわやかクラブの開講式が、西部地区公民館を会場に会員40名の参加で行われました。第2部で、国際公認ティーチャーの石川嘉智子氏による「笑ヨガ」を体験しました。笑いはストレスを軽減し、病気の予防と脳を活性化させる効果があるそう。参加者全員で「ハッハッハッ」と声を出しながら、ヨガの呼吸方法と軽運動を組み合わせながら、最後に「ヤッター・ヤッター・イエーイ！」の掛け声で締めくくりました。

## わくわくぐりぐら広場

## お菓子作り楽しいね！



5月19日、こどもみらい館でわくわくぐりぐら広場が行われました。町内から12組34人が参加し、お菓子作りを楽しみました。この日はラスク作り挑戦。食パンにバターと砂糖を塗り、焼きあがるまで絵本の読み聞かせが行われ、参加した子どもたちは絵本の世界に入り込んだように聞き入っていました。焼きあがったラスクは香ばしい甘い香りが漂い、お土産として持ち帰りました。

## 手ノ子小学校 不審者対応学習会

## 自分の命は自分で守る



5月31日、手ノ子小学校で不審者対応学習会が行われ、長井警察署の渡部敬子氏から、自分の命を守るための講演と、不審者に車で連れて行かれそうになった場合を想定しての訓練が行われました。「いかのおすし」の合言葉を復習し、不審者に会った時にどのような行動をとればよいかの理解を深めました。児童からは「『助けて!』と大きな声が出せる練習もしていきたい」との感想が聞かれました。



5/31

町民野球場整備作業  
(町民野球場)



5/26

第二小学校児童による町民プール清掃  
(町民プール)



5/13

源流の森オープニングイベント  
(源流の森)



# 子育てFILE

こどもみらい館の予定表

(6月・7月の日程)

- 6月16日(土) 10:30～ ブックスタート広場
- 20日(水) 10:15～ 栄養士さん指導(要申込)
- 27日(水) 10:30～ かんがるー広場
- 29日(金) 10:30～ 保健師さん指導(要申込)
- 7月 5日(木) 10:00～ タッチケア (要申込)
- 6日(金) 10:30～ 七夕まつり (要申込)
- 13日(金) 10:30～ 親子交通教室

## 親子リトミック

日時／6月28日(木)10:30～

講師／小松伸子先生

♪ピアノに合わせて遊びましょう♪

※6月26日(火)まで申し込みください

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日／火曜日から土曜日 休館日／月曜日、日曜日、祝祭日  
利用時間／8:30～12:00、13:00～17:00



さくらいるいくん



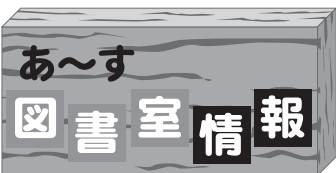
わたなべかんなちゃん・りこちゃん



ふなやまれんくん

町内に在住の方で、小学校入学前のお子さんの写真掲載を希望される方は、メール(iide-info@town.iide.yamagata.jp)にお子さんの名前を記入して送付ください。

●問合せ先／役場総務企画課情報防災室 ☎87-0522



## 今月のおすすめ図書



児童図書

### ぼくが見たお父さんの初めてのなみだ

そうまこうへい／作 石川えりこ／絵  
佼成出版社

お父さんはぼくに「男だろ、泣くな！」っていつも言うけど、お父さんは泣いたことはないの？そう尋ねたぼくにお父さんは、ある遠い日の思い出を語り始め…。



児童図書

### ハルの日

渡辺眞子／文 どいかや／絵

動物たちの不幸をなくすために…。愛した家族から見捨てられ、それでもなお、家族を慕い信じたペットたちの悲しみを、渡辺眞子の文章と、どいかやの優しい絵で描いた、「いのちの教室」から生まれた絵本。



一般図書

### 酪農家静子 酪農小説短編集

間山三郎／著 筑波書房

北軽井沢の畑の中を、救急車がサイレンを鳴らし走っていく。向かっている先は、静子の家だ。表題作をはじめ、「BSE」「ジャッジマン」など、酪農家たちの日常を描いた全5編を収録。「農民文学」ほか掲載を単行本化。



一般図書

### 住まいと暮らしのサイズダウン

柳澤智子／著 マイナビ出版

広さともを手放すと、余計な家事、支出、ストレスも消えていく。小さく自由な暮らしを謳歌する10の家族の「小さい暮らし方」を、豊富な写真とともに紹介する。

- 開館時間 午前9時～午後7時(4月～9月)
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111



# 飯豊遺産

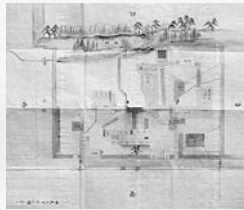
## いいで・ヘリテイジ

27

### —渡邊吉郎①—

平成30年3月27日、黒沢にある渡邊六郎兵衛家の長屋門が国の登録文化財になりました。今回はこの渡邊六郎兵衛家に関わる「渡邊吉郎」という人物のお話をしたいと思います。

吉郎は六郎兵衛家十代目の次男として1805年に生まれました。幼い頃は吉弥と名乗り、17、18歳の頃、米沢城下の藩校「興讓館」で儒学と歴史、また特に強い興味をもっていた医学を学びました。当時の米沢は上杉鷹山の政策もあって医学が盛んな地域でした。ここで吉郎は堀内素堂という人物に師事します。素堂は江戸で蘭学・医学を学び、洋書を翻訳するなど全国的にも有名な医師で、たくさんの方の弟子の中には九州出身の人物もいました。ちなみに飯豊町内では萩生村の宇津木運蔵、宇津木良助、相



興讓館絵図

沢惣助、中津川の小田切清左衛門といった人物も素堂から医学を学んでいます。当時素堂は22歳頃。才能ある若き師である素堂から教わる蘭学は少年吉郎にとって魅力的なものだったでしょう。その後、黒沢に戻った吉郎は地域医療に従事します。米沢藩には藩内の各所で医療に携わる町医師・宿場医師という職がありました。吉郎は町医師を任じられたものと思われます。

1828年、吉郎は23歳で結婚します。相手は金子十三郎家の娘でした。金子十三郎家は、塩小倉で有名な川西のお菓子屋さん「十印」のことで、奥さんは4歳下の19歳、残念ながら名前は伝わっていません。この結婚の翌年、吉郎に大きな転機が訪れることになります。



金子十三郎家

問合せ先／社会教育課生涯学習振興室 ☎72-3111

### 連載 随想

## 町長の目って歩き

102

後藤 幸平

### 「風呂と森の文化考」

居心地のいい場所とあまり落ち着かない場所というものがある。茶の間と応接間、仏間と台所、納戸と座敷、風呂場とトイレ、寝室とリビング。さて居心地のいい空間はどこですか。いまもってどうも納得がいかないのは、ホテルのバスルームだ。かなりの高級ホテルであつても風呂場の中にトイレがある。トイレを眺めながら湯船につかる。昔から風呂場は台所の近くにあるものであつて、用を足す場所はわが農村では家の外にあるのが伝統の間取りであつた。風呂とトイレは本来別物である。農村生活が基本の中高年世代にとって、ホテルの湯船に身を沈めて目に飛び込むあの眺めは何とも落ち着かず、異文化の世界を感じてしまう。

集落の生活に不安や不都合がないように集落支援員制度が導入されることになった。人口が減り空き家が増える、熟年層が厚くなり子どもや若年層が薄くなる、車が増えて身近な店が減る、森や入会地が荒れて人々は家の中にこもる、そして地域力が低下する。そんな時代の傾向をどうしようもないこととあきらめる

ことなく状況を転換しようとの試みが始まった。ただ気を付けなければならぬことがある。住民生活にはそれぞれの人生設計があり多様な価値観がある。にぎやかな交流が生きがいの人がいれば、静かな「侘び寂び」が好きな人もいよう。人生いろいろ、居心地のよさもいろいろいることを忘れてはならない。

六月二日、源流の森を会場に「やまがた森の感謝祭2018」が開かれた。全県から大勢の「緑の少年団」や森林団体など関係者が集い森の大切さや森林の活用などを確かめ合った。山の恵みは森と水の恵みである。形の異なる種々の樹木、豊かな緑に囲まれて心が洗われるようだった。式典の合間にふと「蟬の鳴き声が聞こえる」と初夏の蟬の鳴き声に気づく。そのとき後ろの方からこんどは驚きの鳴く声。森の生き物の多彩でないのちのシグナルにふれることができるようになってきた。

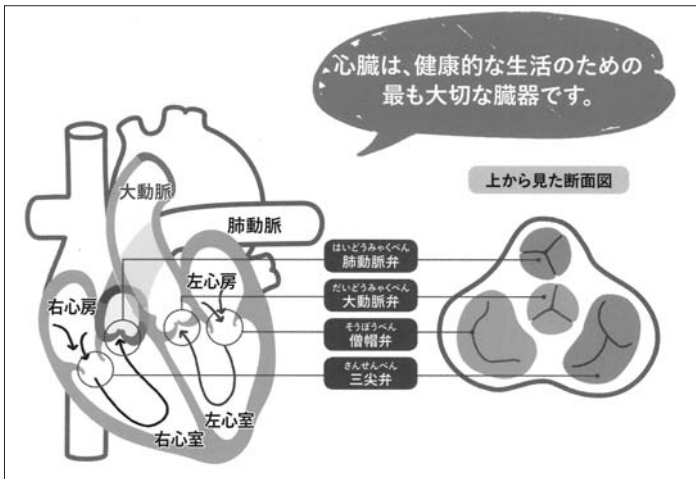
独自文化を大切にすることと異文化を認め合うことは矛盾しない。バスルームの構造に違和感を感じているようではまだまだと反省した。



健康*ikiiki*<sup>プラス</sup>が4月からリニューアル！  
このコーナーでは、町健康福祉センター（町健康福祉課・町国民健康保険診療所）から、季節ごとに旬な話題をお届けし、町民の皆さんの健康づくりを応援します。



今月のテーマ 国民健康保険診療所  
橋本直土所長の健康コラム②



今回のコラムでは、近年注目されている心臓弁膜症の「大動脈弁狭窄症」について取り上げます。  
心臓は、全身に血液とともに酸素を供給する、ポンプのような役割をしています。心臓の内部は右心房・右心室・左心房・左心室の4つの部屋に分かれ、各部屋にはそれぞれ「弁」があり、血液が常に一方方向に流れるようになっていきます。大動脈弁狭窄症とは心臓弁膜症のひとつで、大動脈弁の開きが悪くなり、血液の流れが妨げられてしまう疾患です。軽度のうちはほとんど自覚症状がありませんが、病状が進むと動悸や息切れ、疲れやすさなどの症状が

現れ、重症になると失神や突然死に至る可能性もあります。大動脈弁狭窄症の原因には、加齢性、リウマチ熱、先天的要因の主に3つがあげられますが、最近では加齢性が最も多い原因であると言われています。重症な症状が現れた患者さんの約半数は2年以内に命を落とすという統計データがあり、進行前の早期診断と治療が必要です。大動脈弁狭窄症の診断は、聴診と心エコー検査でとても簡単に発見できます。当診療所でも最新の心エコー機器を常設しており、積極的に早期発見に取り組みしております。治療に関してですが、これまでの保存的治療と開胸手術の2択に加え、新たにカテーテル治療による低侵襲治療が加わりました。当診療所では、山形大学と連携して患者さん一人一人詳細に治療適応に

**大動脈弁狭窄症に対する治療法として3つの治療法（保存的治療、開胸手術（弁置換術）、TAVI）が選択肢となります。**

**♥ 保存的治療**  
弁そのものを治すものではありませんが、状況によっては症状を和らげたり、進行を抑制することを目的に薬を使用することがあります。

**♥ 開胸手術（弁置換術）**  
弁を根本的に治すには、悪くなった弁を取り換える必要があります。弁を取り換えるには開胸手術が第一選択肢の治療法となっています。

**♥ TAVI（経カテーテル大動脈弁治療）**  
開胸することなく、また心臓を止めることなく、カテーテルを使って人工弁を患者さんの心臓に留置する治療法です。高齢の患者さんや、ほかの病気のリスクを持っているなどの理由で手術が困難な患者さんが対象となります。

検査 → 経過観察 → 保存的治療 → 開胸手術（弁置換術） / TAVI

して検討し、最適な治療を選択しております。  
最近息切れが気になる方や健康診断で心雑音の指摘を受けお困りの方は、まずは、お気軽に当診療所へご相談ください。

# みんなで進めよう！介護予防！

地域版

町全体で介護予防をすすめていきます



## 飯豊 シルバーサポート会

代表：後藤信子さん

会員数：15名

活動時間

- ・「ほのぼのサロン」2時間
- ・「温泉サロン」4時間



### 飯豊シルバーサポート会

飯豊シルバーサポート会は、町の高齢者介護予防事業の委託を受け「ほのぼのサロン」と「温泉サロン」を運営しています。

サロンでは参加者の身体に合わせた筋トレと脳トレを毎回実施するほか、軽スポーツや季節行事を取り入れ楽しい場づくりに努めています。また、一人一人に必ず言葉をかけながら、変わった様子や心配がないかを確認しています。「また来たい」と思えるような関わりを大切にしており、常に笑いが絶えず和やかな時間が流れます。

地域高齢者を支える元気団体として、介護予防と交流の場に大きく貢献しています。

#### 【飯豊シルバーサポート会 会長 後藤信子さんの声】

サロンでは、基本的に2人組でサポートしています。いつまでも歩ける体力づくり、地域の方の交流の場として楽しいサロンを目指して活動しております。参加されている方からは、「一週間が待ち遠しい」と楽しみにしていただいていることが感じられ、大変うれしく思います。自分自身の健康づくりにも役立ちます。私たちと一緒にマネージャーとして活躍してみませんか。

## 町民川柳

お題／「衣」または自由題

- ・かおるかな 春のそよ風 花衣 中部 高橋 國子
  - ・ひ孫にも 色さわやかな 衣替え 中部 小松 秀子
  - ・エビ天は 衣もうまい メタボかな 中部 横山 ひろ
  - ・幼子の 衣を出して 抱きしめる 中部 八嶋 和子
  - ・笹巻の 結び忘れて 母想う 中部 加藤 小代子
  - ・春を待つ かるやか衣 飛んで請い 中部 新野 シツエ
  - ・夕方の 蛙泣く声 衣替え 酒町 長岡 イヨ
  - ・つばめ来る 季節のしらせ 衣替え 酒町 長岡 克子
  - ・雪とけて 新緑へと 衣替え 酒町 丹野 美恵子
  - ・陽だまりに 野良猫ばかり 過疎の町 酒町 坂爪 千ヨ
  - ・衣替え 部屋中夏冬 入り交じり 酒町 大谷部 サヨ
  - ・老いてきて 暑さも忘れ まだ冬着 酒町 長岡 栄子
  - ・いい天気 衣替えする 暖かさ 椿 加藤 秀夫
  - ・雪消えて 飯豊の山も 衣替え 添川 おばんちゃ (雅号)
  - ・セクハラも 二枚舌で 上手く消し 小白川 夢城 (雅号)
  - ・桜散り 水木支える 公民館 手ノ子 遠藤 とめの
  - ・春爛漫 命はぐくむ 種を蒔く 手ノ子 中村 文子
  - ・施設で呑む 茶柱立つや 寿命延び 松原 横山 義男
- ◆作品を募集しています。毎号先着18名(1人1作品)を掲載します
- ◆お題／「星」または自由題
- ◆提出方法／掲載号の前月の第4木曜日までに、未発表の自作の川柳と住所、電話番号、氏名(または雅号)を明記のうえ、はがきまたはFAXで提出
- ◆提出・問合せ先／役場総務企画課情報防災室 ☎8710522 FAX7213827



飯豊町役場  
電話 0238-72-2111  
FAX 72-3827  
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp  
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」 ☎72-3111	社会福祉協議会 ☎72-3353	東部地区公民館 ☎74-2447
町健康福祉課 ☎86-2233	ひめさゆり荘 ☎74-2011	西部地区公民館 ☎75-2111
介護老人保健施設 ☎86-2117	スポーツセンター ☎72-3086	中津川地区公民館 ☎77-2020
国民健康保険診療所 ☎72-2300	中部地区公民館 ☎72-2126	飯豊駐在所 ☎72-2245
附属中津川診療所 ☎77-2330	白樺地区公民館 ☎72-2242	中津川駐在所 ☎77-2110

## 町民プール利用案内

町民プールは子どもから大人まで利用できる無料の施設です。今年の開放は下記の通りです。皆さんのご利用をお待ちしています。

◆期間／6月30日(土)～8月31日(金)※8月13日(水)は休み

◆留意点

- ・プールに入るときは水泳帽子が必要です
- ・利用のきまりを守り、監視員の指示にしたがってください
- ・気象状況などによって利用できない場合があります

◆問合せ先／町民プール監視員室 ☎72-3581

・町民総合センター「あ～す」 ☎72-3111

◆利用時間

平日	8:30～15:30	学校利用
	15:30～17:30	一般開放
土・日曜日	9:00～17:30	一般開放

※学校の夏休み期間中／7月25日(水)～8月19日(水)は9:00～17:30まで一般開放です。ただし、学校利用があるときはコース分けして使用します



### 県内で、還付金詐欺の不審電話が相次いで発生しています

◆どんな手口？

◇犯人は、

- ①電話で町役場職員などを名乗り、「還付金がある」と切り出します
- ②「還付金は、金融機関に振り込みますので、取引銀行を教えてください」などと尋ねてきます
- ③「手続きはA T Mでしかできません」、「携帯電話を持って、〇〇スーパーのA T Mに行ってください」と具体的な場所を指定して、言葉巧みに無人A T Mに誘導します

「還付金+A T M+携帯電話」の文言が出れば、還付金詐欺です。

「還付金がある」などの電話がかかってきたら、警察や役場に相談してください。

◆問合せ先／長井警察署生活安全課 ☎84-0110

### 6月23日から29日は「男女共同参画週間」です

キャッチフレーズは、「走り出せ、性別のハードルを越えて、今」です。男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を發揮できる「男女共同参画社会」を実現するために、この期間に私たちのまわりの男女のパートナーシップについて考えてみましょう。

◆問合せ先／県子育て推進部若者活躍・男女共同参画課 ☎023-630-3269

### 消防設備士試験受験準備講習会

◆講習種別／甲、乙種第1・4・6類

◆会場／山形ビッグウィング

◆受付期間／6月21日(水)～7月10日(水)

◆申込用紙／協会ホームページからダウンロードしてください

◆申込・問合せ先／(一社)山形県消防設備協会 ☎023-629-8477

### 飯豊町消防操法大会開催

飯豊町消防団各分団からの代表チームが、あ～す駐車場において消防操法の技術を競います。

◆日時／6月24日(水)8:30～

◆場所／あ～す駐車場

◆種目・出場班数

- 小型ポンプ操法の部・5班
- 小型ポンプ積載車操法の部・3班
- ポンプ車操法の部・1班

◆問合せ先／消防署飯豊分署 ☎72-2340

### 教科書展示会のご案内

全国の中学校で来年度から使用する「特別の教科 道徳」の教科書を展示します。

◆日時／6月15日(金)～28日(水)

9:00～16:45

◆会場／あ～す

◆問合せ先／役場教育総務課学校教育振興室 ☎87-0519

こせきのまど  
戸籍の窓

(5月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所	氏名
(南陽市 川崎 貞之さん 高峰 大堀 智溶美さん)	
(中 後藤 勝哉さん 川西町 須貝 恵さん)	

お誕生おめでとうございます

住所	氏名	ご両親
小白川大友 琉輔くん		(貴弘 真奈美)
中須貝 心桜乃ちゃん		(和彦 彦子)
椿 斎藤 蒼ちゃん		(巧 是るか)
萩生 嶋 貫大 河くん		(大地 美奈)
黒沢 渡部 杏ちゃん		(容平 子帆)

心からおくやみ申し上げます

住所	氏名	年齢
萩生 中北 嘉藤 としさん		80
小白川 下野 二瓶 うめさん		91
萩生 石原 手塚 幸吉さん		85
萩生 石原 嘉藤 つぎさん		79

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

5月分 ( ) 内は対前月比				
世帯数	2,378( 3)	転入	11	
人	男	3,538( -1)	転出	16
	女	3,681( -7)	出生	5
計	7,219( -8)	死亡	7	

◇6月1日に開催された「知事と若者の地域創生ミーティングin飯豊町」の取材に伺いました。参加者の皆さんの中には、私の同級生を含めた同年代の方々の顔触れが。さまざまな分野で、それぞれ活躍されている参加者の方々は、これからの希望や抱負などを、自らが住む飯豊町の発展に絡め知事とお話しされました。自信とやる気に満ち溢れた顔立ちで、ご自身の想いを語られる様子に、私自身も刺激を受けました。日頃のご努力があつてこそ自信と、希望を実現するためのやる気。学べべきものを身近で感じることができました。(ともあき)

2018飯豊連峰  
山形県側山開き

詳細はお問い合わせください。

- ◆日時
  - 7月7日(土)／15:30～受付、16:00～山開き式典
  - 8日(日)／登山(Aコース(御坪)とBコース(地藏岳)に分かれます)
- ◆式典会場／飯豊町大日杉登山小屋
- ◆申込方法／参加申込書に必要事項を記入の上、役場商工観光課観光交流室にお申し込みください
- ◆申込締切／6月22日(金)
- ◆申込・問合せ先／役場商工観光課観光交流室 ☎87-0523

やまがた百名山  
写真コンテスト

詳しい応募方法などは、県山岳情報ポータルサイト「やまがた山」をご覧ください。

- ◆募集期間／11月30日(金)まで
- ◆募集テーマ／山野草で彩られた「やまがた百名山」
- ◆応募資格／プロ、アマチュア問わず、どなたでも応募可能
- ◆問合せ先／県環境エネルギー部みどり自然課 ☎023-630-3173

自衛官募集相談員に  
渡部弘之氏を委嘱



本町の自衛官募集相談員に、渡部弘之氏(中)が委嘱されました。任期は、平成30年4月1日から平成32年3月31日までの2年間です。

大型ごみ回収の申し込みを受け付けます

大型ごみ回収の申し込みを電話で受け付けます。回収は年1回です。

- ◆受付期間と回収日
  - ①中、萩生、黒沢、添川
    - 申込期間／6月18日(月)～6月29日(金)
    - 回収日／7月9日(月)～7月13日(金)
  - ②椿、松原、小白川、手ノ子、高峰、中津川
    - 申込期間／6月11日(月)～6月22日(金)
    - 回収日／7月2日(月)～7月6日(金)
- ◆大型ごみとして回収できないもの  
洗濯機、テレビ、エアコン、冷蔵庫、冷凍庫、ノートパソコン、ディスプレイ、パソコン本体、タイヤ、農機具、バイク、ガスボンベ、バッテリー、事業系のごみなど
- ◆料金／品目によって料金は異なります。金額と支払方法については、申し込みの際にご確認ください
- ◆申込方法／電話で下記に申し込み
- ◆申込・問合せ先／役場住民税務課生活環境室 ☎87-0514

危険物取扱者保安講習会

危険物取扱者免状を所持し危険物業務に従事する方は、3年に1度の受講が必要です。

- ◆日時
  - 給取／9月4日(火)13:30～16:30
  - 一般／9月5日(水)9:00～12:00
- ◆会場／置賜総合支庁西置賜地域振興局
- ◆申込期間／6月25日(月)～7月20日(金)
- ◆申込書配布場所／西置賜行政組合消防本部予防課 ☎88-1797、飯豊分署 ☎72-2222
- ◆申込・問合せ先／山形県危険物安全協会連合会 ☎023-632-5744

山形県猟友会  
狩猟普及セミナー開催

若手ハンターが狩猟の魅力や活動を語ります。射撃見学、ジビエの試食もあります。参加費無料

- ◆日時／7月7日(土)10:00～
- ◆会場／赤湯クレー射撃場(南陽市)
- ◆申込・問合せ先／(一社)山形県猟友会 ☎023-624-0382





# 第4回 心の古里いいでフォトコンテスト

テーマ：あの人に送りたい一枚～いいで町～

入選 「朝もや」



ISO400 1/1600秒 F8

## 佐藤秀明審査員の講評

こういう作品を見るとつくづく飯豊の自然の豊かさを感じます。

光や気象条件が作り出す自然のドラマを何度も足を運ぶ事によって見事にものにしました。次のステップは作者自身の飯豊を見つけ出す事です。

### 審査員 佐藤 秀明氏

日本大学芸術学部写真学科卒業後、世界中の辺境を旅し、自然と人間、文化を独自の視野で撮り続けておられます。

14

Series

掲載順について  
上位の作品から順に掲載します

## 受賞のよろこび

この度の受賞ありがとうございます。飯豊町の風景が大好きで、特に飯豊山を中心に中津川、白川湖と四季折々に何度か出かけています。

今回の「朝もや」はマイナス13℃と冬の寒い朝、中津川地区に入り山の麓にもやがかかっている幻想的な情景の一枚です。

これからも飯豊町に出掛け、撮影を続けていきたいと思います。

高橋 信弘さん(米沢市)

撮影地 中津川地内